

# タイムテーブル

## 1 団体戦 11月12日(土)

時 間	1コート	2コート	3コート	4コート	5コート	6コート	7コート	8コート	9コート	10コート	11コート	12コート
10:00~	1 (久谷)	2 (新居浜東)	3 (船木)	4 (松山東)	5 (松前)	6 (補助員)		7 (補助員)	8 (補助員)	9 (補助員)	10 (補助員)	
放送で指示	試合番号19番までは、空いたコートで順次試合を行う。試合終了後、勝者チームが3試合分の審判用紙を本部に提出する。敗者チームが次の試合の主審及び線審を務める。 各チームの初戦は全試合実施、それ以降は2ポイント先取で打ち切る。進行状況によっては、二面展開で実施することがある。会場では、暖房を使用しない。											
13:00~		20 (前試合の敗者)		21 (前試合の敗者)				22 (前試合の敗者)		22 (前試合の敗者)		
放送で指示		24 (20・21の敗者)					25 (22・23の敗者)					

## 2 個人戦 11月13日(日)

時 間	1コート	2コート	3コート	4コート	5コート	6コート	7コート	8コート	7コート	8コート	9コート	10コート
9:30~	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
放送で指示	主審 女子ダブルス 69番大生院の 選手	主審 女子ダブルス 69番大生院の 選手	主審 女子ダブルス 71番中秋の選 手	主審 女子ダブルス 71番中秋の選 手	主審 女子ダブルス 72番鴨川の選 手	主審 女子ダブルス 72番鴨川の選 手	主審 女子ダブルス 73番鴨川の選 手	主審 女子ダブルス 73番鴨川の選 手	主審 女子ダブルス 74番の選手	主審 女子ダブルス 74番の選手	主審 男子ダブルス 75番の選手	主審 男子ダブルス 75番の選手
放送で指示	以下、空いたコートに順次試合を設定する。選手は、線審を1名連れてコートに入ること。線審が不足している場合は、本部に申し出る。勝者は、勝者サインをして、速やかにスコアシートを本部に提出すること。敗者は次の試合の主審を務める。											

### 大会に係る注意事項

- コート番号は、本部から見て右側手前より1~6、右側手奥より7~12コートとする。
- タイムテーブルは予定であり、開始時刻やコートの変更が起こりえる。放送による指示を聞き逃さないように、事前に指導すること。
- 団体戦の選手ベンチは、トーナメントの右側チームがステージ側を位置取る。  
感染症対策のため、アドバイザー席を1席のみ設置する。日本バドミントン協会の感染症対策ガイドラインに基づく。
- 団体戦の試合開始前に、速やかにオーダー用紙を本部に提出すること。試合中でも、勝敗が決した時点で提出を要請することがある。
- 水分補給は、11点とゲームの合間を原則とする。ペットボトルを直接持ち込む事は認めない。
- 本部が団体戦の審判を務める学校を指定する。敗者が次の試合の審判を務める。勝者は試合後速やかに審判用紙とシャトル等を本部に提出する。勝者サインを忘れないこと。
- 個人戦は試合番号が近づいたら1Fで待機し、コール後はただちにコートに入ること。ただし、密集を避けるため、試合の10前の選手のみフロアに入場してよいこととする。
- フロアー以外で、シャトルを使った練習を認めない。
- 選手・保護者に関わらず、チームで責任をもって全てのごみを持ち帰ること。体育館入口付近にある自販機のごみ箱には、そこで購入した物以外のごみを捨てないこと。
- 監督及び引率者が感染症対策責任者となり、最大限の対策を施す。